

実り豊かな生活文化都市

中央市

議会だより

2009年9月1日発行

第14号

発行 山梨県中央市議会

発行人 議会議長 山本国臣

編集 議会広報編集委員会

ナイスバッティング!!



子どもクラブ球技大会(玉穂中学校グラウンド)

■ 6月定例会で決まったこと	2～4
■ 市長の行政報告	5
■ 一般質問に8議員	6～10
■ 委員会レポート	10～11
■ 市民の談話室・編集後記	12

決まったこと



10月上旬に供用開始予定の環状線下の歩道橋

平成二十一年中央市議会第二回定例会は、六月十六日、二十六日までの十一日間の日程で開催されました。

平成二十一年度一般会計補正予算をはじめ、条例改正一件、補正予算七件、市道の認定一件、専決処分十件、報告四件、請願一件が提案されました。

専決処分を除いて条例関係、補正予算、請願はそれぞれの常任委員会に付託し審査しました。専決処分については、初日に承認し、その他の議案については、最終日に原案のとおり可決しました。

最終日には、意見書二件が追加提案され、条例関係、補正予算、市道の認定、意見書について可決しました。

一般質問には八人の議員が登壇し、市政の諸問題について質問をしました。

補正予算

一般会計

一般会計補正予算

(第1号)

補正額

五、四九三万円

予算総額

一一億五、八九三万円

特別会計

介護保険特別会計補正予算 (第1号)

補正額

三七三万円

予算総額

十三億八、〇三三万円

簡易水道事業特別会計補正予算 (第1号)

補正額

一、四四一万円

予算総額

二億二、九六六万円

下水道事業特別会計補正予算 (第1号)

補正額

一、四〇九万円

予算総額

十六億八、五七九万円



新たに処理区域に指定された神明自治会

農業集落排水事業特別会計補正予算 (第1号)

補正額

三三五万円

予算総額

三億二、五六九万円

土地区画整理事業特別会計補正予算 (第1号)

補正額

八二二万円

予算総額

二億八、五四七万円

上水道事業会計補正予算 (第1号)

資本的収入

補正額

三、八三五万円

予算総額

一億五、五四〇万円

6月定例会で

条例改正

農業集落排水処理施設条例の改正

豊富地区に神明自治会が新たに設置されたことに伴い、排水処理区域の改正をするもの。

市道の認定

市道路線認定

地域環境整備事業（今川地区）によって整備された道路が、市に移管されるため。

専決処分

市税条例の改正

地方税法等の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、条例等の一部を改正するもの。

国民健康保険税条例の改正

地方税法等の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、条例の一部を改正するもの。

一般会計補正予算

（第9号）

補正額

一億一、八一七万円

予算総額

一二〇億三、七九〇万円

国民健康保険特別会計補正予算
（第5号）

補正額

一、八四三万円

予算総額

二五億二、七三一万円

老人保健特別会計補正予算
（第2号）

補正額

一、三四三万円

予算総額

一億七、六八四万円

後期高齢者医療特別会計補正予算
（第3号）

補正額

二二六万円

予算総額

一億七、〇六八万円

介護保険特別会計補正予算
（第5号）

補正額

四、三三一万円

予算総額

一三億八四三万円

簡易水道事業特別会計補正予算
（第4号）

正予算

補正額

一三八万円

予算総額

二億九、〇六六万円

下水道事業特別会計補正予算
（第5号）

補正額

一億一、〇五九万円

予算総額

一四億三、三八二万円

土地区画整理事業特別会計補正予算
（第3号）

補正額

四四六万円

予算総額

六億三、五四一万円

報告

一般会計予算の繰越明許
定額給付金給付事業、
道路改良緊急対策事業など七億一、八九九万円を二十年度に繰り越すもの。

土地区画整理事業特別会計予算の繰越明許
八、一〇三万円を二十年度に繰り越すもの。

一般会計予算の事故繰越
玉穂福祉・教育拠点整備事業など二、六三九万円を二十年度に繰り越すもの。

土地区画整理事業特別会計予算の事故繰越
二、七七八万円を二十年度に繰り越すもの。

請願

教育予算を拡充し、教育の機会均等及び水準の維持向上を図るための請願書

義務教育費国庫負担制度が堅持されるとともに、国による教育予算の拡充

と教職員定数の改善が図られるよう、意見書を提出するもの。

（請願者）宮川勇徳
藤巻秀樹 石倉絹子
金井哲也
（紹介議員）小池満男

意見書

教育予算を拡充し、教育の機会均等及び水準の維持向上を求める意見書
請願と同趣旨

（提出議員）福田清美
（賛成議員）一瀬明
長沼辰幸
（提出先）文部科学大臣
財務大臣、総務大臣

「地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の延長に関する意見書
法律の期限延長について特段の配慮を求める意見書の提出

（提出議員）福田清美
（賛成議員）一瀬明
井口貢
（提出先）衆議院議長、
内閣総理大臣ほか一〇名



備蓄倉庫内に保管されている防災物資

第2回臨時会

市長・職員・議員の 期末手当を減額

平成二十一年中央市議会第二回臨時会が五月二十六日に開催されました。
中央市職員給与条例の改正をはじめとする条例四件、契約締結一件、不動産取得一件が提案され、審議の結果、原案どおり可決しました。

条例改正

職員給与条例の改正

人事院勧告および山梨県人事委員会の勧告にかんがみ、職員に対して六月に支給する期末・勤勉手当の額を暫定的に減額するための条例改正。
(〇・二カ月分減額)

特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例改正

職員の期末・勤勉手当に関する特例措置にかんがみ、市長、副市長に対して支給する期末手当の額を暫定的に減額するための条例改正。
(〇・二カ月分減額)

教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例改正

職員の期末・勤勉手当に関する特例措置にかんがみ、教育長に対して支給する期末手当の額を暫定的に減額するための条例改正。
(〇・一五カ月分減額)



豊富小学校体育会建設現場

給する期末手当の額を暫定的に減額するための条例改正。
(〇・二カ月分減額)

議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例改正

職員の期末・勤勉手当に関する特例措置にかんがみ、議会議員に対して支給する期末手当の額を暫定的に減額するための条例改正。
(〇・一五カ月分減額)

契約締結

(工事名)

中央市立豊富小学校屋内運動場改築工事

(契約金額)

二億八、一一九万円

(契約の相手)

早野組・興龍社中央市立豊富小学校屋内運動場改築工事JV

不動産取得

(取得する土地)

中央市高部758番地
ほか一三八筆

(地籍)

四万四、四九八㎡

(取得金額)

四億七、一〇九万円
所有者 四八名

■反対討論(要旨)

景気が後退し、進出企業誘致が非常に困難である。この時期の事業実施に反対であり、再考すべきである。

■賛成討論(要旨)

企業からの問い合わせもあると聞く。地域の活性化のために事業実施すべきである。

るべきである。

反対、賛成の討論があり、起立採決の結果、起立多数で可決しました。



高部地区に造成中の
企業誘致場所

環境基本計画を策定

6月定例会

田中市長の行政報告



山梨県水防訓練 月の輪工法訓練の様子

(1) 定額給付金・子育て
応援特別手当

四月から受付を開始し、
六月現在で九三・三%の
支給率です。地域経済活
性化のため、地元での積
極的消費をお願いします。

(2) 山梨県水防訓練

五月に常永川河川敷で、
県と市の共催で開催され、
災害応急復旧、水難救助

訓練等の水防技術向上、
防災意識の啓発を目的に
実施されました。

(3) 高部工業用地
整備事業

開発行為が許可され、
現在造成工事中で、二十
一年度末に工事終了の予
定です。企業誘致フェア
I等で販売促進に向けP
Rしていきます。

月の輪工法とは？

堤防の裏側に穴があいて水が
ふきだした場合に、川の水位
との水位差をちぢめ、水の圧
力を弱め、堤防が壊れてしま
うのを防ぐのにこの工法が使
われます。



7月21日より始動したコミュニティバス

(4) コミュニティ
バスの実証運行

中央市地域公共交通活
性化協議会で運行概要が
決定し、国交省の事業認
可を受け、七月下旬から
三年間の実証運行を開始
します。

(5) 環境基本計画を
策定

快適で健やかに暮らせ
る生活文化都市を市の環
境像として、環境保全な
どの施策を計画的に推進
していきます。目標達成
に市行政一丸で取り組ん
でいきます。

(6) 豊富小学校屋内
運動場改築工事

建物の解体・本体工事
に着手し、来年二月に工
事完了の予定です。田富
南小学校屋内運動場の防
球ネット設置工事も、夏
休み中に工事完了の予定
です。

(7) 中学生の海外
研修

中学生海外語学研修団
を、オーストラリア・ケ
アンズ市と、昨年中止さ
れた四川省都江堰市に派
遣する予定です。豊かな
国際感覚を身に付けてく
れることを期待していま
す。新型インフルエンザ
情報を的確に把握し、適
切に対応していきます。

一般質問

8議員が登壇

6月
定例会

6月定例会では8人の議員が一般質問に立ち、15項目にわたって市の方針をただしました。この記事は質問・答弁を要約したものです。詳細は市ホームページの議会会議録をご覧ください。

Q 中央市の教育方針を問う



関 敦隆 議員

関議員 中央市はまごころ教育を掲げている。教育現場等における、職員や教師への徹底はどのように行われているのか。まごころ教育にとって、いじめ問題の解決は大き

な課題だ。最近はいんターネットを通してのいじめが問題になっている。学校現場での指導、教育委員会としての方針は。教育委員に期待するところが大きい。委員選定の基準、評価は。委員の公募枠を一名ほど設けることはできないか。



田富庁舎入口

人事、予算、教育内容等について、校長の裁量権を拡大し、特色ある教育活動の実現を。小学校への英語教育の導入、中一ギャップの解消といった観点から、小

学五年生から中学生までの一貫教育が望ましい。導入の検討を。

A まごころ教育が基本

市長 現在五名の教育委員を任命しているが、人格識見高潔で、年齢、性別、職業等に偏りなく、保護者も含めている。議会の同意を得る際の履歴等の詳細な資料の提示については、どこまでが可能か検討したい。委員の公募については、研究課題ではあるが、現状では

必要性は少ないと考えている。

教育長 朝礼等、折に触れ徹底を図り、各校では校長を中心に、全職員が教育活動全般を通じて実践している。まごころ教育の推進により、問題行動やいじめ、不登校等が他の市町村と比べ少なく、部活動等でも成果をあげている。

いじめる側といじめられる側が、固定しているとは限らず複雑なだけに、相手の立場になって、まごころで行動することが

肝要。思いやりのある学級運営を図り、教師が連携し、いじめをなくせるよう、教育委員会として努めていく。

行事の承認手続き等の見直しは随時行っており、校長が特色ある学校運営ができるよう図っている。人事、予算、教育内容等については、法令や県の任命権に関わるため、校長裁量というわけにはいかない。

小中一貫教育については、市単独の導入は法的にできない。

市債(借金) 公債費(償還金)を問う

ほか1件



小池 満男 議員

を踏まえて、今後の借金縮減計画は、

小池議員 十九年度決算時から市債および積立金の増減状況は、

積立金の三億七千二百万円は、全額が合併特別債からみなのか。

年度末の基金積立予測

新型コロナウイルスの対応は

ほか1件



一瀬 明 議員

熱外来の確保は。抗インフルエンザウイルス薬の確保は十分か。

一瀬議員 正確な情報提供が重要だ。対応策は感染拡大を防ぐための対策は、

学校、保育園で感染者が出た場合の対応は、医療機関での対応、発

円の違いがあるが説明を。公債費縮減を図る

市長 二十年度決算見込みは、市債残高が前年比四、八九六万四千円の減積立金が三億二、八〇九万円の増

合併特別債を活用し、中央市まちづくり振興基金に三億円の積み立てを予定している。各基金の運用益七千二百万円も積み立てる。

前年度繰越金や交付金の動向により、基金繰入

月一日に策定。拡大防止策は国、県の方針に従っている。公共施設では消毒液使用、学校、保育園では手洗い、うがいの徹底を図っている。

学校、保育園での感染時は、関係機関に連絡し、要請があれば臨時休業する。分散保育、ファミリーサポートセンターの利用も想定している。

まず保健所の発熱相談センターに連絡を。発熱外来は県内一四の協力医療機関、入院は七つの指定医療機関と、一七の協

額の修正も可能。事業の選択と集中、繰上償還、低利資金への借り換え等を行い公債費縮減を図る。取得計画の四九件中、一件は相続問題で断念した。未執行なので不用額となる。県企業立地基本計画の期間、二十一年度から二十四年度の間、利子補給が受けられる。期間内に高部工業用地の整備と販売に全力を注ぐ。

田富よし原処理センター事業特別会計の五、五八八万二千円から、一般会計からの繰入金二、二七八万六千円を差し引いた額が三、三〇九万六千円

災害防止について

問 市のハザードマップによれば、五河川の氾濫で五メートル以上の浸水を予想している。近年は年に数回ゲリラ豪雨等により、市街地の中を流れる、中小の一級河川の氾濫や、住宅地への浸水が後を絶

力医療機関を確保。県が「タミフル」七万三千人分を確保している。

下水道事業について

問 普及率に地域格差があるが、完全普及のめどは。料金の違いについての検討の経過は。

よし原処理センターの施設および下水管の老朽化への対応策、耐用年数は。下水管はいまだに富士観光開発の所有だ。維持管理や災害による復旧工事の責任の所在は。市へ移



田富リバーサイド地区よし原処理場

リバーサイドの下水管修繕は所管企業で

市長 二十一年四月現在、田富六八・六七%、玉穂六九・五一%の普及率。

たない。国、県の補助金を活用し、市民の安全を図るべきだ。

補助金を最大限活用

市長 今年度、各種の補助金を活かし、豊富地区の中山間地整備、玉穂地区の山王川改修・排水施設設置が計画され、田富地区の清川排水路の測量が実施されている。

事業完了予定は三十二年度だが、今後の財政状況で延びることも予想される。料金格差については、審議会の協議を経て方向性を出したい。

下水道法上は五〇年が耐用年数だが、施設の老朽化が進んでおり、緊急修繕により対応している。下水管は富士観光開発、流通センター、県トラックターミナル協同組合の三企業が所管しており、修繕等の責任がある。市への移管は、地域の理解と不水問題の解決が必要

Q 農業振興策について

ほか1件



大沼芳樹 議員

市長 農業委員、JA
中巨摩東部、JA笛吹、
峡中南部農業共済、山梨
中央共済、県農業関係課
等二名による地域耕作
放棄地対策協議会を設立
耕作放棄地活用五力年計
画を基本に対応する。

大沼議員 農業者の高
齢化に伴う耕作放棄地や
遊休地の防止対策は、
新規就農希望者の確保策
相談体制は、
地産地消の取り組みは、
ブランド米の知名度ア

市長 農業委員、JA
中巨摩東部、JA笛吹、
峡中南部農業共済、山梨
中央共済、県農業関係課
等二名による地域耕作
放棄地対策協議会を設立
耕作放棄地活用五力年計
画を基本に対応する。

A 農業全般の振興を図る

センターと新規就農支援
センターを立ち上げた。
地元米を学校給食に提
供している。市の三大祭
りでのPR活動、農産物
直売所のイベントへの協
賛支援を行っている。今
年度から、保育園対象の
農業体験事業を実施する。
ブランド米普及促進協
議会を設立、栽培基準、
検査体制を整えた。県の
推奨米、ひのひかりを作
付けする。販路は市場関
係者等と交渉している。
環境保全型農業の推進
生産組織の育成、新規就

農者の育成など農業行政
全般で連携している。
公益財団に移行できる
のか、事業を検証するため
今年度、検討委員会を立
ち上げる。
シルクの里振興公社に
五つの公共施設の業務を
委託している。二十三年
三月末で、管理期間が終
了する。本年度中に継続
するか結論を出す。

Q 豊富地区道路計画と通学路の安全は

問 県道29号線の道路
計画は。

小中学校の通学路の安
全対策は。
A 県道のバイパス
として要望

市長 県道のバイパス
として事業実施できるよう
五月に中北建設事務所、
六月に県土整備部道路整
備課に新設道路の要望を
した。
通学路注意の看板を設置
万年橋改修で幅員が広が
り安全性が向上。今後も
安全対策に努める。

Q 市職員の健康管理は

ほか2件



小沢 治 議員

の健康把握をしているか。
健康衛生班（仮称）を
立ち上げ、市民にも緊急
時の即応などが期待できる。
市の考えは。

A 安全衛生委員会 の設置を検討

市長 管理能力向上の
ため、管理職研修やメン

Q 中央市消防団に ついて

問 災害現場での情報
把握はどうしているか。
無線機は全員持ってい
るか、周波数の統一は。
豊富地区の消防水槽車
の導入計画は。

A 防災行政無線を デジタル化

市長 市消防団行動基
準に基づき実施。情報の

出初式や訓練大会等の
消防団員の服装形式は。



田富庁舎内デジタル防災無線機

共有化や細部にわたる行
動基準が示されている。
車載無線八台、携帯無
線機三五台、受令機二台
田富・豊富地区は消防無線
玉穂地区は団波が未整備
防災行政無線をデジタル
化する計画。
消防本部の要請で小型
動力ポンプの更新を優先し
水槽車は二十三年度に更
新の予定。
辞令交付式まで団員確
保に努め、人数確定がで
きなかった。服装の形式
については、消防団で協
議していただく。

Q 通学路の幅を

問 市道3110号線・
農村広場東詰めとの交差点
に絡む変速六差路は、い
つ事故が起きてもおかし
くない。この通学路の幅
幅実施計画は。

A 安全対策を検討

市長 車幅の工夫や分離
帯縁石、注意看板設置など、
安全対策を検討する。

Q メダ力をすくえ！

ほか1件



名執義 高議員

名執議員 十四年間、田富町で休耕田を利用しためだかの里・めだか広場で保護に取り組んできたが、三月末に更地になった。山之神地区のめだかの里も存続の危機にある。

地域特有の遺伝的特性をもった中央市のメダ力が消える日が来ないよう、地域の宝を守っていかなくてはならない。有効な保全策を絶滅の恐れのある野生動植物の種の保全に関する法律や、生物多様性基本法を踏まえての答弁を求める。

Q 安全・安心のまちづくりを



保坂 武議員

保坂議員 国交省と県では洪水予報河川・水位周知河川で、水防法に基づく浸水想定区域図を公表、平成十七年の水防法改正では、洪水ハザードマップを作成し、市民に周知

されることになった。市では本年五月、中央市洪水ハザードマップを作成し配布したが、災害による被害を少なくするには河川の改修や被害に強い道路建設など、市民一人一人の防災意識の高揚が必要だ。

浅原橋下流五〇メートル

A 自然型工法で改修を検討

市長 玉穂地区下三条地区の農業用水路改修工事は、自治会より改修要望があった。県の専門研究機関や設計を委託している県土地改良連合会と、自然型工法による改修を検討している。設計段階で農地防災上の検討、自治会や隣接地権者との調整もあり、今後協議していく。

農業用排水路は広域的な生活環境など、生態系の保全に配慮した自然環

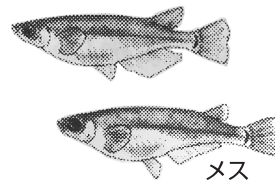
A 浅原橋は26年度に供用開始

西通り線の県道南延長は、櫛形豊富線県道、西通り線の今後の計画は。中央線、浅原橋の架け替え計画は。急流部の河川の氾濫による災害を防止し、流域の治水安全度を高める目的として、全延長三二五メートル、河川の流下能力の向上を図り、環境に配慮した多自然型護岸となる計画だ。護岸完成予定は平成二十一年度。

市長 今年が昭和三十四年の大災害から、五十年目の節目に当たる。水防訓練の実施など、今後も安全・安心なまちづくり

境の形成が基本で、今回の事業も含めた自然環境事業の取り組みを行ってきたい。

ニホンメダカ oryzias latipes



Q 特定外来生物の防除を

問 オオキンケイギクはキク科の北アメリカ産の

A 市民参加で調査、理解を求める

市長 中央市環境基本計

多年草で、河川敷や道路沿いなどに初夏、橙黄色の花を咲かせ大群落となる。防除を考慮した草刈を実施しているが、家庭の庭に持ち込まない等の、特定外来生物法を市民に啓蒙することが大切だ。専門家による詳細な調査も必要で、緊急力ツ適切な処置が望まれる。特定外来生物に対処する市の考えを伺う。

画の基本目標の一つに、身近な自然環境の保全を掲げており、美しい自然や風景に感動し、身近な自然に安らぎを覚えるなど、自然の恵みを享受している。特定外来生物の防除は、主務大臣の認可を受け実施できるが、来年度は除草範囲の拡大などについても検討したい。繁殖の抑制は市民への啓蒙など、環境基本計画の一環として、市民参加で調査し、理解を深める機会の創出を図っていく。

急流部の河川の氾濫による災害を防止し、流域の治水安全度を高める目的として、全延長三二五メートル、河川の流下能力の向上を図り、環境に配慮した多自然型護岸となる計画だ。護岸完成予定は平成二十一年度。

甲府都市圏南部の幹線道路である、県道浅原橋の老朽化が激しく、通行安全性が低下しており、架け替え整備するもので、全体延長一、一〇〇メートル、橋梁部分四〇七メートル、取り付け道路は

東西三五〇メートル。平成二十六年供用開始の予定。この道路は新山梨環状道路に隣接する路線で、将来的に広域的な南北軸路線として位置づけられる。県道甲府市川三郷線の代替路線として、市の南部地域や市川三郷町からも延伸が望まれている。

今後の計画は、市の都市計画マスタープラン策定委員会などで協議し、具体性ある都市整備方針を定めていきたい。



26年度に架け替え予定の浅原橋

Q がん検診受診率を五〇%に

ほか1件



設楽愛子 議員

設楽議員 女性特有のがんに関心が高まっている。子宮頸がんは他のがんと違い、ヒトパピローマウイルスが原因だが、予防ワクチン使用で一〇〇%防ぐことができる。子宮

頸がんは乳がん健診の無料クーポン配布が決まったが、市では二〇二二年までのがん検診率を目指し、どのような施策を展開するのか伺う。

子宮頸がんは若い世代の増加がみられる。小・中学の義務教育時から、がん検診・予防教育が必

要だが、市の考えは、**A 早期治療・受診率向上に努める**

市長 健診の重要性を広く住民に周知するため、全戸に特定健康診査と各種がん検診を直接通知し、受診を奨励してきた。早期発見・早期治療につながる啓発活動は重要で、受診率向上に努めたい。無料にすれば受診率は上がるが、がん検診の費用の一部負担をお願いしたい。教育長 市では命を大切にすることを推進して

Q スクール・ニューデイルを問う

問 太陽光発電パネル設置などのエコ化は、環境学習の効果が期待でき、地域へのPRにもつながる。パソコン整備や電子黒板設置で、ICT（情報通信技術）が注目され、国は三年間で集中的に進めようとしている。校庭

A エコ化・ICT化準備を進める

市長 学校施設における耐震、エコ、ICT化の推進を図るスクール・ニューデイル構想が推進されている。耐震は豊富小学校屋内運動場で改修

工事を実施。太陽光発電等のエコ化と、ICT化は電子黒板導入に向け、緊急経済対策事業補正予算化の準備をしている。校庭芝生化は、維持管理費用が多額にかかる予想で、今の財政状況での推進は難しい。

常任委員会レポート

総務教育常任委員会

▼ 中央市一般会計補正予算（第1号）

問 払い下げについて単価を示されたい。

答 田富小学校三、六八八円/m²、田富中学校四、二二二円/m²。

問 単価が安いとその理由は

答 国から毎年五〇万円程度で借用。地価が下落

し、処分も簡略化されている。公共団体購入の場合には考慮される。

問 小中学校合わせての面積は

答 概算で二、三八一m²、測量、表示登記等が終わってから確定する。

問 農村公園の利用状況は

答 四、五月で七件、使用料七、三五〇円、六月一件使用料一、〇五〇円。

問 利用状況が低いが、市民へのアピールは

答 今後とも積極的にPRする。

問 防災等の要素もあるため、看板等だけでなく、全庁挙げての方策を考えた

答 大きなイベントを農村公園で開催できるよう検討する。

問 教育総務課

問 学校評価事業の説明を

答 地区ごとに評価を行う。県内には学校評価していないところもある。



一部国有地の払い下げを受けた田富小学校グラウンド

点検評価にもいろいろな手法があり、職員のみ、子どもと職員、保護者や

評議員まで加わる等。これらを充実させるための事業。

問 本市では関係者の評価が済んでいるか。

答 県は関係者評価でいいとのことだが、一層の充実を図る。

問 第三者評価が必要では

答 検討する。

問 北小の避難器具、訓練、点検等は。

答 避難器具は耐用年数が過ぎ交換。点検票の把握が2月のため補正対応

問 具体的な避難器具は

何か

答 縄梯子等。

問 耐用年数を過ぎても対応はまずいのでは

答 十分な対応をする。

問 縄梯子等の訓練をしたか

答 実際にはない。避難に重点をおいている。

問 シューター等の整備は。

答 今後検討する。

問 生涯教育課

問 三村小体育館の電球（球切れ）の原因は。

答 長年使用してきための寿命。

議会のうごき

5月

- 8日 議会広報編集委員会
- 15日 議員協議会
- 19日 議会運営委員会
代表者会議
- 20日 中巨摩広域議運
- 26日 第2回臨時会開催
- 27日 全国市議会議長会定期総会
- 28日 全国市議会議員共済会代議員会
中巨摩広域議会臨時会
- 31日 山梨県水防訓練

6月

- 9日 議会運営委員会
代表者会議
中央市公共下水道事業審議会
- 10日 議会運営委員会
代表者会議
- 16日 第2回定例会開会
- 18日～19日 一般質問
- 19日 議会改革推進委員会
- 20日 後期高齢者広域連合議会臨時会
- 22日 総務教育常任委員会
- 23日 厚生常任委員会
- 24日 産業土木常任委員会
- 26日 第2回定例会閉会
日向山恩賜県有財産保護組合議会

7月

- 2日 三郡衛生組合議運
- 10日 三郡衛生組合臨時会
- 15日 甲府広域議運
- 21日 議会広報編集委員会
- 24日 甲府広域臨時議会

9月議会予定

9月議会は、
つぎのとりの予定です。
お気軽に傍聴に
おいください。

- | | |
|----------------|-----------|
| 8日(火) 午前10時 | 開会 |
| 10日(木) 午前10時 | 代表質問・一般質問 |
| 11日(金) 午前10時 | 一般質問 |
| 14日(月) 午前9時30分 | 総務教育常任委員会 |
| 15日(火) 午前9時30分 | 厚生常任委員会 |
| 16日(水) 午前9時30分 | 産業土木常任委員会 |
| 17日(木) 午前9時30分 | 決算特別委員会 |
| 18日(金) 午前9時30分 | 決算特別委員会 |
| 24日(木) 午前9時30分 | 決算特別委員会 |
| 29日(火) 午前10時 | 閉会 |

日程等は変更される場合がありますのでご了承ください。

厚生常任委員会

▼一般会計補正予算
(第1号)

▼介護保険特別会計補正
予算
(第1号)

付託された補正予算二
件(所管分)を審査し、
原案のとおり可決しまし
た。

産業土木常任委員会

▼農業集落排水処理施設
条例中改正

▼一般会計補正予算
(第1号)

商工観光課

問 ふるさと雇用再生特
別基金事業の雇用人数は
何人か

答 三事業で六人。

問 三年間の事業とのこ
とだが契約更新等は

答 一年以上の雇用が要
件、更新も可能。

問 市が要望しなければ
できない事業か、三年間
の事業であれば今後他の
事業計画は。

答 県から各市町村に限
度額が配分内示され、そ
の枠の中で要望する。

問 高齢者の配食事業に
関する。

雇用とのことだが、事業
拡大するのか。

答 フレンドリーで実施、
一人暮らし・高齢者世帯
を対象。意見を聞き安く
提供できる等、多くのニ
ーズがあり、対象者を増
やしていく。

問 シルクの里のイメー
ジアップの説明を。

答 周辺に歴史的な施設・
史跡など観光スポットが
あり、ガイドマップを作
成。全国にPRし集客を
図る。

問 他の事業も可能か。

答 要件が合致すれば事
業可能。

問 アスベスト飛散防止
補助金二五万円は、一件
当たりか。

答 一件二五万円

問 調査で工事の場合の
補助金が四〇〇万円か。

答 一件四〇〇万円

問 対象は。

答 企業等に限る。

問 公的施設は全て対応
済みか。

答 終わっている。

▼上水道事業会計補正予
算
(第1号)

水道課

問 布施第二水源ポンプ
制御テレメータ盤工事の
概要は。

答 来年度の下工事に
先立ち、埋設ケーブルを
N-Tに転架。

問 通行止めになるか。

答 テレメータ設置は通
行可。来年度通行止め。

問 配水管拡張工事は東
花輪駅前か。

答 そのとおり。

▼道路線認定の件
建設課

問 クランク部分は県道
から接続するのか。

答 用地の問題で抜けら
れない。

問 見通しはあるのか

答 自治会要望もあり交
渉中だが難航している。

問 道路構造はカルバー
ト敷設の際、下水等も併
設したか。

答 カルバートの上は今
年度舗装。西側は道路壁
東側は自由勾配側溝を設
置。下水はカルバート敷
設の際併設済み。

市民の談話室



除草剤を使わない米づくり

高部 有泉 良子



米づくりをはじめ
て十六年、日本中が
冷害により米不足に
なった年、自分の田
がありながら米がない
買えない、情けない
思いをしたことがき
つかけで、自分で米をつくってみようと思
いました。

農機具もないところから、ご近所の力を
借りての第一歩でした。そして、つくるの
なら「除草剤を使わない米」とこだわりました。
「今年も頑張っているのね」の言葉
に元気をもらい、「また今年も田をつくつ
てらあー」の言葉にくじけそうになること
もありました。孫たちに少しでも安全な米
を食べさせたい一心で、頑張ることができ
たのです。

無農薬米をつくろうと自分で決めた以上
元気で動けるうちは続け、できなくなつた
らいつでもやめればいい。そう思ったとき
すうつと気が楽になりました。あの小さな
除草剤の瓶一本を一反にまくことによつて
一年中の草が押さえられると思うと、何度
かその誘惑に負けそうになりました。

今年もまた、私の田には生きた化石「カ
ブトエビ」が濁り水をつくり、たくさん発
生しました。また、浮き草も田一面に広が
り、共生植物による抑草法とでも申しまし
ようか、今この時期、コナギ、オモタカ草
が農薬がないのの良いことに、はびこつて
います。コナギは一株で約一万粒の種子、
十年生存すること、その草との戦いに
今日も私は田を這っています。

街創りの夢育てませんか

下河東 植田 勇吉



市民の皆様、街創
りの夢幾つお持ちで
しょうか。私は中央
市内に「ニア新駅が」き
つと「作られそれに
乗り遠く旅に行く」夢
事」を楽しく育てたく
胸を膨らませております。

新山梨環状道路完成以来、中央市は一躍
県内各地より羨望の目で見られ、特に交通
の利便性。医療の充実。自然の中広角で遠
望できる甲斐の山々に囲まれた町の景観。
自然食品の一大生産地。数多くの商業施設
等の充実実は特筆されるが。私は文化の香り
を求め、竜王駅に見るような、市の特色が
滲む駅前前の街づくりを夢見ております。

中央市は現在都市計画マスタープラン策
定に向かい素案作成中で来春早々公開して
市民の意見を募ると新聞報道されました。
市民各自は自分の生活圏の特別関心ある
ことは今から考え、素案が発表された時、
自分の意見との違いを話し合い、将来の街
創りの夢を育ててみませんか。

私は市民一人ひとりの街創りの夢がきつ
と中央市の将来をバラ色に育てる力になる
と期待しておる今日この頃です。

市民街創りの夢近所で話し合い、普遍的
合意あれば、市長さんを始めとして、政治
や行政に携わる方々に検討を願ひ、価値あ
れば採用して貰う。

市民の街創りの夢が政治の場で育つこと
を年寄りには只願うだけです。

編集後記

新型インフルエンザの最初の騒動は、な
んだったのでしょうか。国内に感染者を出
さないように、水際で食い止めようと、空
港では防護服を着て検査をしている映像と、
毎日、世界中の感染者の数が報道され、日
本で最初の感染者が見つかったときは、連
日テレビや新聞で大きく取り上げられた。
今、国内での感染者は三、四〇〇人以上に
なつて、全都道府県に拡大しているが、ほ
んど報道されていない。

マスクで大きく取り上げられると大騒
ぎになるが、少し経つて取り扱いが少なく
なると忘れてしまふ。最初は、マスクをし
ていた人を多く見かけたが、今はほとんど
いない。

マスクが品切れになつて、手に入らない
状態になつたのがうそのようです。しかし
これで収まつたわけではなく、秋から冬に
かけて、感染の増加が予想されています。
これから、対策をしつかり立てる必要があ
ります。私たちも日ごろのうがいや、手洗
いを忘れずにすることが必要です。

「一瀬 明」

議会広報編集委員会

委員長 田中 一臣

副委員長 一瀬 明

委員 名執 義高 小池 満男

野中つね子 福田 清美